

# 「今日から活かせる!褥瘡予防とケアのコツ」

研修報告書

2024年9月12日、9月19日に「褥瘡対策」研修を開催しました。

今年度の新採用者と2023年度中途採用者あわせて77名が参加し、褥瘡予防に必要な基礎知識・技術を学びました。

## 【目的】

褥瘡予防・対策の基本的な知識・技術を習得する。

## 【目標】

1. 褥瘡の発生機序が説明できる。
2. 圧迫による疼痛や圧の状況を理解し、背抜きポイントが理解できる。
3. 褥瘡予防のスキンケアについて説明できる。
4. 医療関連機器褥瘡（MDRPU）について説明できる。

## 【講師】

- 皮膚・排泄ケア認定看護師：田島純子看護師長（褥瘡管理）
- 特定看護師：創傷管理関連他、皮膚・排泄ケア認定看護師 戸北正和看護師長（特定行為研修室）
- 褥瘡対策院内認定看護師 濱口利恵子看護師長（12階東病棟） 下田梢副看護師長（12階西病棟） 川上恵奈看護師（13階東病棟） 千原梓看護師（外来）
- 特定看護師 石田恵看護師（褥瘡管理）

事前課題では、院内の褥瘡対策マニュアルを参考にワークに取り組み、褥瘡予防に必要な知識を身につけました。

褥瘡対策のスペシャリストを講師にお迎えしました

田島看護師長

戸北看護師長

濱口看護師長

下田副看護師長

川上看護師

千原看護師

石田看護師

## 褥瘡対策について

### 講義

1. 褥瘡対策の基本
2. 褥瘡発生機序
3. 医療関連機器褥瘡（MDRPU）
4. 事前課題の振り返り



褥瘡を予防するためには圧迫や体位によるズレをなくすることが大切です。正しい除圧の方法を身につけましょう。

### 演習

効果的な背抜きの方法について、学びました。

肩甲骨の間からウエストのくびれ部分まで一気に手を入れ込んでウエストから手を抜く!

背抜きグローブを使用して、摩擦軽減!シワ伸ばし!

### 演習① ヘッドアップ ⇒背抜き演習



そのままベッドを起こされたら、おなかと背中が圧迫される...思ったよりきついなあ

肩の部分に両手を入れこんでマットを押し下げろ!  
そのあと進行方向の手だけ一旦抜いて、両手を交互に動かして、足先まで滑らせましょう



### 演習② ヘッドダウン ⇒背抜き演習

起こしていたベッドをそのまま倒したら、体が下に下がって体が歪んでたけど、グローブで除圧してもらったら痛くなかったし体位が楽になりました!

## スキンケアについて

### 講義

1. 皮膚の構造と働き
2. ドライスキンと浸軟
3. スキンケアについて

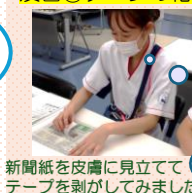
スキンケアのポイントは3つ!!

①洗浄②保護③保温です

### 演習

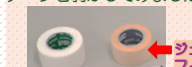
テープの粘着力の違いや、被膜材の効果、MDRPU予防を考慮したチューブ固定方法について学びました。

### 演習①テープの粘着力の違い、被膜材の効果

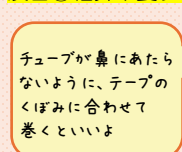


リモイスコートを使うことで、皮膚表面に膜ができる。テープが剥がれやすくなります

普通の白テープはビリビリはがれちゃった...患者さんの皮膚は弱いからジェントルフィックスを使ったり、リモイスコートを使用しよう!



### 演習②経鼻栄養チューブの正しい固定方法



チューブが鼻にあたらないうように、テープのくぼみに合わせて巻くといふ

Ω(オメガ)固定だよ

### 演習③保湿剤の塗布方法



保湿剤の量は、人差し指から第1関節の量で、両手掌分の面積に適した量になります!

皮膚に沿って擦らずに伸ばす!だね!

2回/日 塗布すると効果UP!

## 参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・ベッド調整の際に、患者さんにどれくらい負担がかかっているのがわかったので、除圧をしっかり行って褥瘡予防と患者さんの安楽に繋がってほしいです。
- ・皮膚が脆弱な高齢者の患者さんは、テープを剥がすだけでも刺激になるので、その人に合った製品を使用するなど工夫をしようと思いました。

## 部署のみなさまへ

今回の研修では褥瘡予防に関する基本的な知識・技術を学び、背抜きやMDRPU予防について演習を行いました。研修タイトルにもあるように「病棟に戻ったら学んだことをさっそく活かしたいです!」と新人さんから前向きな発言も聞かれていましたので、背抜きや経鼻栄養チューブの固定など引き続きOJTでの指導をよろしくお願いいたします。